



会長 小林 幹夫 青少年奉仕 橋本八右衛門
副会長 道尻 誠助 幹事 正部家光彦
クラブ奉仕 道尻 誠助 会計 佐々木泰宏
会長エレクト 紺野 広 会場監督 峯 正一
職業奉仕 妻神 和憲 直前会長 小井田和哉
社会奉仕 地代所久恭 副幹事 松本 剛典
国際奉仕 中村 稔彦 会計補佐 山村 和芳

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 峯 正一 同副委員長 荒谷 達也
同委員 廣田 茂 同委員 道尻 誠助

国際ロータリーのテーマ — 2022~23 — 八戸ロータリークラブのテーマ
イマジン ロータリー ロータリーの力を信じよう!

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

八戸ロータリークラブ会長 小林 幹夫

4月は母子の健康月間です

第3267回例会 2023.4.12

会長要件 小林 幹夫 会長



八戸もどんどん暖かくなって、桜が咲きました。先週くらいから咲き始めましたが、八戸は天候に恵まれず、先週の土曜日に家族で新井田公園で桜を見てきましたが、あの日は寒くて30分もその場にいられませんでした。日曜日でも寒くて。きょうも大杉平の八戸高校の桜を撮影する役割を担っていたので、例会前に八戸高校に行きました。ドローンで撮影しようと思っていましたが、きょうは強風で撮影できないと業者さんに言われました。それで明朝5時半に八戸高校集合になりました。あその桜は結構きれいですので、うまい具合にドローン撮影ができればと思っています。

4月になり人が動いたと思いますが、工藤さん久しぶりです。いろいろな方がいらして楽しいです。残念ながら植草務さんが転勤で東京に行かれるので、きょうでお別れです。実は昨日、全員にお声がけできませんでしたが、現理事役員と植草さんの所属する親睦会場委員会にお声がけをして送別会を、新長横

町の揚子江という中華料理屋でやりました。結構飲み、楽しい時を過ごさせていただきました。ありがとうございます。新しい方が来月からいらっしゃるといことで、それはまた楽しみかと思っています。

2023-24年度 地区委員委嘱状伝達

築館智大ガバナーエレクト

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
橋本八右衛門 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度公共イメージ向上委員長に
委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
道尻 誠助 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度RLI委員に委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
浜谷 英幸 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度クラブ拡大会員増強委員に
委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
正部家光彦 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度ローターアクト委員に委嘱
いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
工藤 貴博 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度ロータリー財団委員に委嘱
いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
山村 和芳 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度米山記念奨学委員に委嘱
いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
紺野 広 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度国際奉仕委員に委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
小林 幹夫 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度地区財務委員長に委嘱いた
します。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
松本 剛典 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度地区補助金委員に委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

委 嘱 状

八戸ロータリークラブ
夏川戸 斉 殿

貴殿を国際ロータリー第2830地区
2023-24年度青少年交換委員に委嘱いたします。

2023年2月25日

国際ロータリー-2830地区
2023-24年度ガバナー 築館 智大

築館智大ガバナーエレクト：委嘱された方々、
共に次年度頑張っていきましょう。よろしく
お願いします。

幹 事 報 告 正部家光彦 幹事



○4月19日(水)は昼例会ではなく、夜例会です。場所はグラ
ンドサンピアです。

○和気満堂に向けてのなぞか
けです。今朝のデーリー東北
も一面が桜満開でした。桜満開の下で飲み食
いも今年は制限なしということです。そこで
お花見とかけて、大相撲と解きます。その心
は関取（席取り）によって盛り上がり方が違
います。

植草務さん転勤ご挨拶：

今回転勤で本日が例会の最終参加となりま

す。2019年12月に八戸ロータリークラブに入会させていただき、約3年3か月。その間コロナでした。来たらコロナになって、コロナが収束すると共に八戸からいなくなるということです。ロータリークラブでいろんな方と出会えて楽しい思いです。八戸はこれから楽しいことがいっぱいあると思っています。皆さんと飲んだりゴルフをする機会がありませんでしたが、今度の支店長の渡辺も可愛がってやってください。

わたしは今度は東京日本橋の日本橋高島屋ビル23階になります。わたしも来年定年になります。雇用延長もあります。今度は名古屋、九州などの各支店の株の好きなお客様をサポートしていくような仕事になります。終わるのも早くなりますので、今までの経験を生かした形になります。わたしは15年間単身赴任でしたので、15年ぶりに家内と過ごすところがひじょうに不安です。どうやって奥さんと毎日顔を合わせて、ご飯を食べてやっていこうかと思っています。今後は体に気をつけながらやっていきたいと思えます。長い間、本当に短かったですが、ありがとうございました。

委員会報告

親睦・会場委員会

浜谷英幸委員



○ニコニコボックスの報告

- ・奥様誕生祝 種市良意
深沢 隆・道尻誠助さん
- ・結婚記念日 夏堀礼二
山村和芳さん

中村稔彦さん 卓話します。宜しく！

小林幹夫 } 中村さん、卓話を楽しみに
夏川戸 齊さん } しています。

橋本八右衛門さん ロータくん順調に進んで
おります。公共イメージ
向上に活用よろしくお願
いします。

赤澤栄治さん コロナの又三郎さん、さよう
なら。

澤藤孝之さん 新しいタグボートが就航しま

した。船名は「とわだ」です。
種市良雄さん ニコニコデー

松本剛典次期地区幹事



5月13日(土)に地区研修協議
会があります。午後1時から
セミナーがあります。セミ
ナーの対象委員会に出席依頼
として担当の方に出席をお願
いしていますので、午後1時からのセミナー
にご参加をお願いします。

水曜会について

松本剛典幹事

・令和5年度水曜会年会費請求書を事務局からお送りします。現会費は現金か、お振込み
でお願いします。

・5月23日(日)に八戸カントリークラブでコン
ペを10:30スタートで行います。ご参加の方
は事務局までお願いします。

紺野 広さん



この前、基隆ロータリーク
ラブが成田にいらしたときに
眼鏡を壊してしまい、松橋道
治さんのところで新しい眼鏡
を作りました。お店を閉店さ

れるので閉店セールで割引をいただきました。
5月いっぱい営業されるそうです。お店から
離れると気楽に会う機会も減りますので、お
時間のある方、昔話でもされたい方はお伺い
されるとよろしいかと思えます。

パキスタンポリオワクチン投与活動参加報告

中村稔彦さん

3月にパキスタンに行ってきました。今ま
で行き先がインドでしたので、前から行って
みたいという気もありましたが、まさか今年
からパキスタンになると思っていませんでし
た。

写真をメインにお話ししたいと思います。

日程は3月11日～15日。羽田集合、解散で
した。参加者は12名で、2830地区からは成田
さんとわたしの2名が参加、あとは東京、富

山、和歌山などあちこちから12名が参加しました。費用は基本は羽田発着25万円、一人部屋、飛行機の搭乗クラスの差額分がプラスになります。行き先はパキスタンの南のカラチ。初めてカラチという地名を聞きましたが、実はパキスタン最大の都市です。首都はイスラマバードですが、最大の都市だそうです。海に面した商業都市です。



メンバーは黄色いポロシャツを着ています。治安は外務省の海外安全ホームページではパキスタンはインド、アフガニスタンに挟まれていて、カラチは海に面しています。アフガニスタンは赤でレベル4で避難勧告が出ています。国境沿いは全部赤です。カラチは海に面してアフガニスタンと逆方向ということでした。第1班が2月に行っていて、無事に帰ってきたのを見て、大丈夫ということで参加しました。

3月11日に出発。直行便がないのでバンコク経由で向かいます。羽田～バンコクは7時間弱、バンコク～パキスタンも6時間半なので14時間くらい飛行機に乗っていました。

活動したのは3日間で、高速バスのバスステーションで投与活動。同じ日に駅で投与活動。2日目と3日目は戸別訪問で投与活動をしていました。

カラチ空港に着いたのは10時半で、空港の外に出たのは11時半（日本時間で朝4時）。チェックインをしたのが現地時間の1時頃でした。翌日は10時集合の遅めのスタートで。中型マイクロバスで行きました。必ず警察が4人くらい、車に乗って護衛についてくれました。銃を持ちながらの護衛で、警官は写真慣れしていますが。軍の方には絶対にカメラ

を向けるなという注意がありました。今回の一行12名のうち3名が女性でした。

高速道路のバスステーションが一か所目。カラチが大都市なので、カラチに向けての定期バスが一日に1000台通る。バス停なので必ずここに止まるということで、そこを狙うちして、とにかく1台1台乗り込んでいきます。現地のワーカーさんがついて3人一組で乗り込みます。子供を探して、まだ打っていない子がいればその場でワクチンを投与します。次々バスがきます。

バスの中でワクチン投与をして、投与が終わった子は左手の小指にマジックで色を塗って識別します。ワクチンは2滴を口に投与します。小指に紫のマジックを塗り、判別します。

現地の若いワーカーのジャバールは一回バスに行って仕事を終わるといなくなる、サバリ魔でした。どこにでもそういう人はいると思いました。わたしが無理やり引っ張ってきて、バスに乗ってやっていました。

現地のワーカーはワクチンを冷やすためにクーラーボックスを持っていっています。これのバス停では24時間体制でやっています。控室に張り紙が貼ってあり、右側はきょう来ているワーカーの名前、月ごとに投与した人数が書いてあり、この1か所のバス停だけで平均1か月90,000人の子供に投与しています。このような場所がカラチ市内に8か所あるそうです。わたしたちが投与したこのバス停が最大のステーションだそうです。

数少ない観光地のジンナー廟に行ってきましたが、殺風景なところでした。市場のようなエンプレスマーケットは表からはわかりませんが、中に入るとすごい華やかで活気があって、臭いがすごい。カラフルで、果物、魚関係、肉などなんでもあります。香辛料が多くすごい臭いでした。びっくりしたのはイノシシの足。パキスタンはイスラム教で豚がダメなので、豚足代わりにイノシシの足を食べる。現地の人に言わせるとコラーゲンたっぷりでおいしいということです。昼ご飯は意外に肉料理。豚以外の肉は何でもあります。

牛、鶏、羊などすごくおいしいお昼ご飯でした。

1日目の午後は駅に行って、わたしと成田さんが同じ班でした。駅のホームに入る前に鉄格子があり、そこに金属探知機があるので、ホームに行く人は必ずそこを通ります。なのでここで狙い撃ちをして、成田さんとワーカーの3人でやりました。他の班はホームの中に入り、可能であれば電車の中にまで入ってやるというような内容でした。ホームの中を歩きながら子どもたちを探します。

2日目は戸別訪問でした。カラチ郊外のブロック塀の門。玄関には布切れが玄関にありました。女性陣が尋ねていきました。戸別訪問する家の中は女性しかだめで、男性は一切入れません。招かれた人は男性でも入れるので、基本的には女性陣が入って行って、中でワクチン投与をしました。男性陣は外で待っているしかありませんでした。外壁のところに印を一軒一軒に23.3.13と日にちを書きます。家の中の子供の数、何人にワクチンを投与したなどぜんぶ印を書いていきます。この家は去年回りましたなどチョークで書いてあります。カラチは雨が降らないのでチョークでも消えないそうです。男性は中に入れないので、もし交渉してOKであれば、家の外に出てきてもらって、男性陣が投与します。

ワクチン投与が終わった子どもには折り鶴などのプレゼントをします。折り鶴は富山の黒川さんが折り鶴を2500羽折って持ってきました。この方の記事はロータリーの友の4月号20ページにも載っていますので、読んでいただくと話がわかると思います。泣いた子どももいますし、おもちゃ欲しさに指に塗ったマジックを消そうとする子どももいたりしました。

お昼は現地のマックに行きました。ビックマックを頼みましたが、現地の生野菜は食べるなということだったので野菜抜きマックを食べました。

その後はウオータープラント事業について。水質が良くないということでした。水汲み場がこのように手前があり、その奥に浄水器が

あります。基本的には塩分を取り除いているような感じでした。パキスタンのお土産は岩塩ですので、たぶん地質的に地下水も塩分が多いのかな。水汲み場で透明なビニール袋に水を入れてみたら、茶色に濁っていました。なので、たぶん日本人はだめだと思います。飲めないと思いますが、現地の人からみるとたぶんそれでも十分良い質の水なのかなと思いました。

お昼だったので、ちょうど水を汲みに来ている女性陣がいました。その水汲む場に日本人の3人の名前が書いてある看板がありました。大阪のロータリークラブの方で、お金を寄付して立てたということです。もう一か所も同じでした。1つの建屋があり、水汲み場があり、奥に浄化装置がありました。ここには日本語で大阪のロータリークラブの方3名のサインがありました。ちなみにこれの建屋と浄化装置を建てるのに100万円弱だそうです。

2日目にバスから見た風景を何気に撮りましたが、3日目の現場がここでした。途中で寄ったところで説明を聞きながら、白衣の贈呈式をしました。事前にお知らせがあったので、紺野先生にお願いして、日赤から白衣を14着いただいて現地に届けました。

3日目はなぜかトウクトウクで移動しながら、本当にここで投与するんだろうかと面食らったところでした。子どもたちに囲まれてしまって、警察の方がこれは危険だということでこの場を離れました。こういう場所がアフガニスタン系の方で、こっちに逃げてきた方が多く、ここはハイリスクエリアということを現地の方が言っていました。要するに



テロやそういう方がこういうところに隠れているらしく、ハイリスクエリア。そういう意味でも警察の警護が必要。警官が危ないから行きましようというのと、それに従っていかないといけないところでした。ちょうど給水車が来ていましたが、ポリタンクに水汲んで、各家庭に水を持ち帰っているそうです。ここはサッチャル地区という現場でした。

現地の子どもは目がぱっちりですごくかわいくて、愛想もよく可愛かったです。こういう子どもたちを見ているとやはり病気にならないように助けてあげたいという気持ちがすごく湧いてきました。

こういうショッピング系のビルもすごくあります。昼はピザを食べたりとギャップが激しいです。カラチの僻地に行くと、さっきみたいなのところもあれば、中心街に行くと高層ビルもいっぱい建っています。百聞は一見にしかず。まず行って良かったかどうかを聞かれたら、すごく良かったと思っています。いろいろ勉強になりました。現地の新聞にワーカーの方が載っています。現地でも取り上げられました。

基本的にワクチン投与はだいたい子どもたちの8割に投与すると、あとは集団免疫で根絶できるということでした。インドは6割くらいしか投与していなくてもなぜか根絶したらしいので、本当のところ、よくわかっていないそうです。でも今パキстанは9割とけっこうな数の投与が終わっていますので、あともう少しなのかと思っています。なかなか遠い場所ですが、やはり現地に行くと勉強になる部分もありますので、ぜひ皆さんも機会があれば行ってみたいかなと思いました。

質疑応答

Q1 松本剛典さん：食べ物は大丈夫でしたか？

Q1 中村稔彦さん：団長さんが最終日におなかを壊し、1日現地投与に参加できませんでした。わたしも胃をやられ食欲がなくなりましたが、原因は現地の食事ではなく、持って

行ったカップラーメンを食べて、食べすぎて胃腸を壊しました。胃をやられましたが、お腹は大丈夫でした。

ロータリーの友委員会

赤澤栄治さん



・横組みP7 そもそもロータリーとはどういうことか？ 皆さん耳にタコができています、ここに詳しく書いてありますので、見て

いただきたいと思います。

・横組みP16 支援はロータリー財団を通じてウクライナ救援基金、パキстан洪水救援基金、トルコ・シリア災害救援基金などたくさんさんの寄付があります。われわれの支援は軍事支援ではない。市民を助ける活動、ロータリーにしかできない活動。皆さんぜひロータリー財団に寄付をたくさんしていただくようお願いします。

・横組みP21 汗を流した分だけ深まるロータリーの絆

当地区2019-20年度の安間みち子ガバナー年度に始まった複数クラブ合同奉仕事業をわたしの年度はグループ合同奉仕事業へとパワーアップ。各クラブ単独で行っていた奉仕事業が複数制となり、さらに地区内グループごとの奉仕事業へとスケールアップした。

わが八戸ロータリークラブもぜひこういう奉仕事業に力を入れていただきたいと思います。

・横組みP26 名前はどこから？

きつねとたぬきのうどんの話。身近なところではそば、うどんの定番メニューのきつねとたぬき。きつねはお稲荷さんのお使いであるきつねに油揚げをお供えすることから、そう呼ばれているのですが、関西圏では“きつね”は油揚げが乗ったうどん、そばに油揚げを乗せたものを“たぬき”と呼びます。これをたぬきと呼ぶのは、どうやら白いうどんに対して、そばは黒っぽいから、うどんからそばに化けたということらしいです。関東風ということで、たぬきの由来は天ぷらの種抜きが縮まり、たぬきのそれが訛って“たぬき”

となったという説が有力なようです。

他にもいろいろな名前の由来が書いてありますので、お読みください。

- **横組み P 33** ロータリー財団管理委員長からのメッセージ 大きく考え、大きく行動を

画家のヴァンセント・ヴァン・ゴッホは1874年、弟のテオに宛てた手紙の中で次のように綴っています。「自然を本当に愛していれば、どこでも美しさを見つけることができる。ゴッホの絵画には明快なひまわり、節くれだったオリーブの木、プロバンスの村の星月夜など自然界への愛情が込められています。皆さんも自然を前にすれば、愛でる気持ちを抑えることができないでしょう。」

外に出たら、皆さんも自然の美しさを感じていただければと思っています。

- 4月 は ロータリー環境月間、4月22日はアースデーです。

皆さんも環境月間を強く意識していただきたいと思います。

- **縦組み P 9** この人を訪ねて 阿部真由美さん 木くずもバイオマス燃料に 目指すは持続可能な林業

八戸にもバイオマス発電が住友林業系と旧三菱製紙系の2つ、平川市にも1つバイオマス発電所があります。また南郷でも小さなバ

イオマス発電所を計画しています。

• **縦組み P 10** 林業機械と女性の写真が載っています。八戸森林組合にも一人女性が入っています。名久井農業高校を卒業して、県でやっている林業アカデミーという学校で1年間勉強して現場に入っています。ひじょうに華奢な体で、この人は働けるのかという感じでしたのでわたしは反対しましたが、職員がぜひこの人を入れたいということで入れました。ひじょうにガッツあふれて、頑張っています。

大きな奇怪な写真が載っていますが、ザウスロボと呼んでいます。握ったり、土を削ったり、脇のほうにナイフがついていて、強く握りしめると切っていく、チップなどのあまりきれいに切らなくてもいい材を作っていきます。

小林幹夫会長：ここで点鐘ですが、植草務さんはきょうでお別れなので、植草さんの更なるこれからの活躍と皆様のご健勝を祈って、三本で例会を締めませんか？それでは植草さんのさらなる活躍ときょうこの例会に参加されたロータリアンのさらなる楽しいロータリーライフを祈念しまして、三本で例会を締めたいと思います。

—— 第3268回 お花見例会 2023.4.19 ——

クラブ恒例のお花見例会は、4月19日午後6時30分から38名出席で、グランドサンピア八戸において行われました。例会は松本副幹事の司会で会長要件、幹事報告がありました。引き続きパーティでは岡崎親睦・会場委員長の司会で会長挨拶、そして小井田地区協実行

委員長の挨拶のあとの発声で懇親が始まりました。

アトラクションはハルモニアのピアノとサクスの合奏があり中締めは紺野会長エレクトの三本締めで終了となりました。

